



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

令和元年7月23日

情報提供先：島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

尾原ダムでアオコの発生を確認しました 【アオコの原因種である藍藻類(ミクロステイス)を確認】

令和元年7月22日(月) 11:00頃、ダム湖の巡視中に尾原ダム湖内の一部(ダム堤体上流付近)において表面が緑色に変色していることが確認され、水質分析を行った結果、アオコの原因種である藍藻類(ミクロステイス)が確認されました。

なお、尾原ダム湖内及び下流では、魚のへい死及び取水への影響は確認されておられません。

今後も引き続き貯水池の巡視を行い、アオコの状況について監視します。

なお、アオコの状況につきましては、国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所のウェブサイトにて、情報提供してまいりますのでご覧ください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所

(技術) 副所長 沖田(おきた) 宏之(ひろゆき)

尾原ダム管理支所長 大田(おおた) 学(まなぶ)

電話 0853-21-1850 (出雲河川事務所 代表)

0854-48-0780 (尾原ダム管理支所)

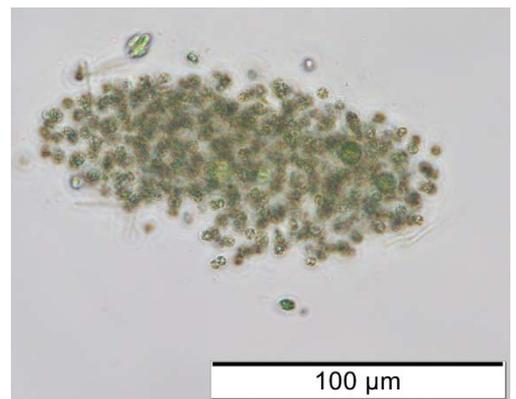
尾原ダム アオコ発生状況

日時：令和元年7月22日（水）11:00頃
場所：尾原ダム湖内 ダム堤体上流付近



アオコの発生状況写真

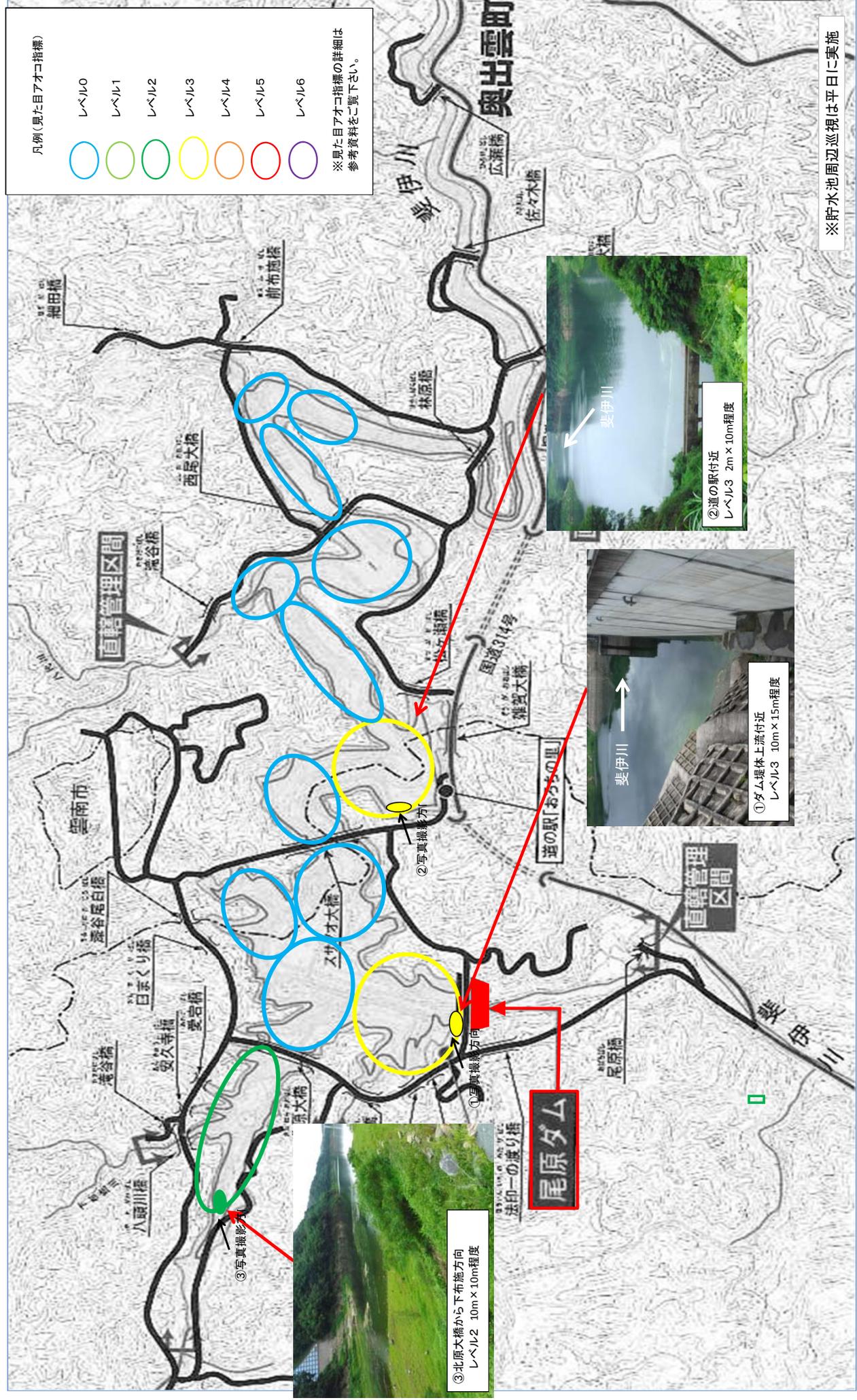
確認位置



藍藻類（ミクロキスティス）
※今回確認された顕微鏡写真

尾原ダム湖内 アオコ発生状況

令和元年7月22日 (月) 時刻 11:00~13:00



	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」